



## 市制20周年記念「雪まつり」

おたりの

## 小谷村から届いた例年の2倍の雪に大歓声



2月1日、菊川市と友好都市協定を結んでいる長野県小谷村からの雪のプレゼントを活用して雪まつりを開催しました。雪に触れる機会の少ない市内の子どもたちに雪遊びを体験してもらうための恒例行事です。親子連れなど多くの方が来場しました。

今年は市制20周年を記念し、なんと例年の2倍の雪が！小谷村観光連盟や小谷村役場の職員も協力し、10トン大型ダンプ4台分の雪を使い、雪のすべり台や雪遊び広場が設置されました。子どもたちは、普段見ることのない雪に目を輝かせながら、雪山をソリで滑ったり「雪だるま」やミニサイズの「かまくら」などを作ったりして、楽しんでいました。また、会場では、「雪中キャベツ」などの小谷村特産品の販売も行われ、賑わっていました。



## 10 NPO法人アートコラールきくがわ 周年記念交流会を開催

1月18日、市内でまちづくり活動を行うNPO法人アートコラールきくがわが設立10周年を迎え、記念交流会を開催しました。同法人は、「出会いとつながりをデザイン」をモットーに活動。NPO・学校・企業などとの協働をコーディネートする市民協働センターを運営しています。交流会では、NPO10年の歩みやゲストをお迎えし、これからの菊川への期待することを話し合うなど、交流の時間を楽しみました。



1～2 交流を深める参加者  
3 記念撮影 4 菊川のまちづくりを紹介する冊子を発行

## 日 外国籍の子どもたちが餅つき体験 本の文化 餅つき体験

1月17日、平川コミュニティ防災センターで外国籍の児童・生徒を対象にした餅つき体験が行われました。日本の風習や伝統文化に親しんでもらおうと、青少年健全育成市民会議平川支部が企画。民生委員児童委員など地域の大人も協力し、子どもたちが餅つきに挑戦！杵を力いっぱい振るたびに、会場からは、「よいしょー」と大きな掛け声があがりました。つきあがった餅はきなこやあんこで味付けられ、参加者全員でおいしくいただきました。



1 力強く杵を振り上げる瞬間 2 お餅を味わうひととき